

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------------------|----|----------------|
| ○事業所名 | 心身障害児総合医療療育センター 放課後等デイサービス事業 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 12月 1日 | | ～ 2026年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 23 | (回答者数) 21 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 12月 1日 | | ～ 2026年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 4 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 3月 3日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 親子で活動することを通して、楽しい時間を過ごしながら、親子で運動する経験を積み重ねること、保護者の方が自身のお子さんや他の家族のお子さんと接しながら、お子さんのことを分かっていることができること。 | スタッフもサポートしながら、親子と一緒に活動を行う、お子さんの様子を見てもらい、場面の共有をする。 | 基本的には、現在行っていることを継続・踏襲であるが、活動がマンネリ化しないように、遊具などを工夫しながら活動の内容を充実させていく。 |
| 2 | 個性性を重視し、アセスメントやモニタリングを行い、今行いたい事、困っている事などを分かりやすくして、各自の力を引き出せるようにプログラムしている。 | 5領域(①健康、生活、②運動、感覚、③認知、行動、④言語、コミュニケーション、⑤人間関係、社会性)を支援計画に組み込み、意思を尊重しながら、自身の力で出来たことを大切に、自信に繋がるよう支援する。 | 個別支援計画の内容だけでなく、通っている学校などで取り組んでいることとリンクして、各自それぞれの活動内容を検討して取り組んでいる。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|----------------------|--|
| 1 | 一日の活動の枠組みに参加者数の偏りがある。 | 就業時間を考慮し、枠組みを設定している。 | 時間帯の変更・分散、それらに伴い一つの枠の人数設定の変更。曜日や枠によるプログラムの固定化など。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |